

都道府県名	市区町村名	自治体コード	No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	推奨事業メニュー	事業 始期	事業 終期	総事業費(千円)	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	実施状況の公表等について(HP,広報紙など)	備考1 (重点支援地方交付金の追加を踏まえた各省庁の通知の発出状況に定義されている対象分野)
宮城県	角田市	4208	1	令和6年度国補正に係る物価高騰等対策給付金支給事業【(非課税世帯)及び(子育て世帯加算)】、角田市定額減税補足給付金(不足額給付)支給事業	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R6,R7の累計給付金額 令和6年度住民税均等割非課税世帯 2757世帯×30千円、子ども加算276人×20千円、定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者 6000人(90000千円)のうちR7計画分 事務費 4837千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 人件費 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(2757世帯)、定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者数(6000人)	＝	R7.2	R8.1	85,067	対象世帯に対して令和7年3月までに支給を開始する	ホームページ	対象分野に関連しない
宮城県	角田市	4208	2	角田市定額減税補足給付金(不足額給付)支給事業	①物価高が続く中で低所得世帯等への支援を行うため、迅速かつ効率的な給付が可能となるような、給付支援サービスを導入する。 ②デジタル庁が構築する給付支援サービスの導入・初期費用及び利用料 ③給付支援サービスの導入・初期費用及び利用料 1290千円 ④給付対象者、地方公共団体	＝	R7.7	R7.11	1,290	給付対象者に対して令和7年8月までに支給を開始する	ホームページ	対象分野に関連しない
宮城県	角田市	4208	5	地域消費喚起緊急支援事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響による市民の経済的な負担軽減を図り、地域の消費喚起及び地域経済の活性化を図る。 ②補助金 ③商品券発行額 2億2,100万円(1セット13,000円×17,000セット) (1)補助金 57,000千円(商品券3割増分補助221,000千円×3/13＝51,000千円、事務費分補助6,000千円) (2)事務費 1,532千円(需用費、役務費) (1)+(2)＝58,532千円 ④角田市商工会・生活者等	③消費下支え等を通じた生活者支援	R7.6	R8.3	58,532	・商品券の換金率99%以上(商品券の換金率99%以上を達成することで、市民の消費行動に係る経済的負担の軽減を図る)	ホームページ	対象分野に関連しない